

「ヒヤリ・ハット」体験事例

平成29年8月～平成30年7月

分類：収集運搬
事故の型：転落・転倒

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	取引先現場	運搬作業中	フレコンの荷物が片側に重さが集中してしまい片荷になって、カーブの時に転倒しそうになった。	積込時ドライバーは指示及び確認をし運搬中に不具合及び危険運転にならないように実施。
2	工場内	荷下ろし作業中	缶ビン等を下ろしている時にスズメバチに遭遇し転倒しそうになった。	殺虫剤等の設置をする。
3	取引先現場	ユニック車運転中	バックンを吊って旋回した時、バランスが崩れユニック車が転倒しそうになった。	バックンの中身を目視して確認する。
4	高速道路	トラック運転中	高速道路のジャンクションで雨の日に速度を出し過ぎて後輪がスリップし横転しそうになった。	通り慣れている道路でも、天候、積み荷、自身の体調等毎回同一ではないので注意する。
5	取引先現場	コンテナ入れ替え作業中	トラックから降車時座席右側が雨で濡れており手をついたら滑ってそのまま転倒しそうになった。	日常慣れしていてうっかりする場合がありますので慌てず手先、足先を確認する。
6	ゴミ収集場所	積込作業中	ゴミ収集のため車両から降りた時足を滑らせて転倒した。	足元をしっかりと確認する。
7	取引先ヤード内	ダンプ乗車時	安全靴の裏に泥がついていて昇降ステップから転落しそうになった。	靴の裏の泥をしっかりと落とし、三点支持で昇降する。
8	クリーンセンター内	積込作業中	トラックにシートをかけている時ゴムが足に引っ掛かり転倒しそうになった。	足元をしっかりと確認する。
9	ゴミステーション	収集作業時	収集作業のため、車から下車時にステップを踏み外し転倒しそうになった。	いつも行っている作業でも慌てず集中して行う。
10	取引先現場	積み込み作業中	廃木パレットをフォークリフトで、収集車に積み込んでいた時に廃木パレットの積み上げ高さが高すぎたため、バランスがくずれ倒れた。	枚数を増やさず、安定の良い枚数で積み込む。

11	工場内	トラック乗降中	トラック降車時に滑って転落しそうになった。(雨天時)	慣れていることであるからと気を抜かず、注意する。
----	-----	---------	----------------------------	--------------------------

分類 : 収集運搬
事故の型 : 衝突・接触

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	一般道路	トラック運転中	大通りを北側へ右折する時に南側から北進してきた車両と激突しそうになった。	一旦停止後、すぐに飛び出さず、頭を少し出して一旦停止し進行するようにする。
2	一般道路	トラック運転中	交差点を右折しようとした時、自分の前の信号が赤に変わる時、対向車の信号も赤信号で止まると思い右折しようとしたら信号は時間差で青だったため衝突しそうになった。	見切り発進はせず、一時停止し先方右折時進行する。
3	一般道路	車両運転中	南西の側道から南へ右折しようとしたら東から来た車が南西の側道へ進入してきてもう少しで正面衝突しそうになった。	視界内に他車、二輪車、自転車等がいる場合は想定外の行動もあり得ることを考えて運転する。
4	取引先現場	コンテナ引き上げ作業中	街路樹の横に設置している2tコンテナを入れ替える時に、街路樹の縁石にコンテナが接触して破損しそうになった。	見えづらい時は、設置操作一次段階で止めて目視確認をする。道路使用許可済であるが他の通行車両にも注意する。
5	取引先現場	運転中	前方のトラックの指示器のランプ球が切れていて、もう少しで追突しそうになった。	車間距離を確保し、見込み運転をしない、走行中は左右、後方、前方に注意する。
6	一般道路	運転中	脇道から本線に合流しようとした時、本線の車が止まっていたので、入れてくれると思い合流しようとしたら止まってくれず接触しそうになった。	思い込み運転をしない。
7	高速道路 パーキングエリア	トラック運転中	サービスエリアでは大型車は斜めに駐車しているため、右側に出る時、左側からくる車両が死角に入るので接触しそうになった。	パーキング内では車両接触及び歩きスマホ、高齢者には注意する。
8	一般道路	運転中	対向車が一時停止せず直進してきた。	他府県ナンバー等には特に気を付ける。
9	工場内駐車場	車両誘導中	車誘導中にバックしている車が入ってきてぶつかりそうになった。	一人で誘導するのではなく二人で誘導する。また、大きな声、笛等を使用し合図する。

10	一般道路	運転中	前方に大きなトラックが走っていて信号が見えなかった。トラックにつられて進んでいると信号が赤だった。	十分な車間距離をとるようにする。
11	自社駐車場	トラック運転中	近くに人がいるのに気が付かないで接触しかかった。	安全確認を徹底する。
12	一般道路	車両運転中	一時停止線で一旦停止し、右折しようとした時、左から来た車と衝突しそうになった。	一時停止時にしっかりと左右確認を行う。
13	一般道路交差点内	トラック運転中	左折車線から直進してきた車と激突しそうになった。	うっかり途中で思い立って進路変更する車があるので、「だろう」運転をせずいつも注意する。
14	ゴミ収集場所	積込作業中	ゴミ庫にバックしている時他業者が無理に進入してきて接触しそうになった。	バックの時は慎重に運転し、目視確認を必ずする。
15	一般道路	運転中	歩道を走っていた自転車が急に車道に出飛び出してきて接触しそうになった。また、ハンドルを切って回避したため、後ろに車が来ていれば衝突の恐れがあった。	飛び出してくるのは子どもだけと思いつまなないで、大人の人にも注意する。
16	駐車場	運転中	バックしている時に後ろから人が入って来て接触しそうになった。	人が通り過ぎてからバックするようにする。
17	一般道路交差点	トラック運転中	交差点手前で側道停車中の車のミラーが接触しそうになった。	何時も左折時は自転車の巻き込み等危険予知に努める。
18	取引先現場	ダンプ積込作業中	既設の舗装版をバックホーでめくりダンプに積込む時ダンプが後退してきて接触しそうになった。	バックホーのオペレーターだけではなく、ダンプ後退時には誘導員を配置し、明確な誘導を行う。
19	一般道路交差点内	トラック運転中	赤信号で停車中、前に停車していたトレーラーが後ろに下がって来て自車と接触した。	クラクションを鳴らす。また、反対の立場になることも想定し、停車中はサイドブレーキをかける。
20	一般道路交差点	トラック運転中	前方から来たトラックが中央車線をまたいで走行してきて、衝突しそうになった。	自分が正しくても接触事故を起こすと責任が発生するので対向時は必ず一旦停止する。
21	一般道路交差点	トラック運転中	右折車線が二車線ある道路で右折時隣の車が割り込んできたため接触しそうになった。	右折車線が二車線の道路では割り込み等多いため注意する。

22	一般道路交差点	トラック運転中	交差点を左折時、対向車線側から右折しようとしている車と接触しそうになった。	左折時は対向車線の右折車にも注意が必要。
23	一般道路交差点内	運搬作業中	右折の車線レーンに間違っ進入してしまい、車線変更しようとしたら、走っている単車と接触しそうになった。	交差点進入時は減速し、あらかじめ手前路面にある予告マーキングに注意する。
24	一般道路	運搬作業中	右折車線が右側一車線の道路で右折しようとした時、左隣の車も右折してきて接触しそうになった。	県外ナンバー、高齢者マーク、初心者マーク表示車には特に注意する。
25	一般道路	トラック運転中	路上駐車中の車に接触しそうになった。	路上駐車等の多い道路は特に注意し運転を行う。また無理に追い越さないようにする。
26	一般道路交差点	トラック運転中	交差点左折時、対向車線の車が停止線を大きく越えて停車していたため接触しそうになった。	交差点を曲がった後、車線がどうなっているかを理解し、見込み運転はしない。
27	一般道路	運転中	優先道路走行時に横から一旦停止をせずに自動車が飛び出してきたため衝突しそうになった。	優先道路であっても交差点では注意して走行する。
28	一般道路交差点	トラック運転中	右折車線が二車線ある道路を右折時隣の車で歩行者が見えず接触しそうになった。	右折時は歩行者に注意する。
29	一般道路交差点	トラック運転中	左折時、道路沿いの店からでてきた右折車と接触しそうになった。	通行量の多い道路では注意する。
30	一般道路	トラック運転中	走行時に対向車線の車が右折のため停止しており、左手の店からも左折し道路に入ろうとする車があり、2台が同時に走行車道に入ってきたため衝突しそうになった。	走行時は自己の車が優先であっても周囲の確認を行う。
31	一般道路	トラック運転中	右折をしたら、側道から車が発進してきたため衝突しそうになった。	優先車両は自己の車であっても周囲の確認を行ってから発進する。
32	一般道路交差点	運転中	交差点の信号が青になったため走行すると左側から車が発進してきて衝突しそうになった。(時差信号)	時差信号の場所では青信号になっても周囲の確認を行ってから発進する。
33	スーパーの駐車場	運転中	車をバックさせていると店の人が近づいてきて衝突しそうになった。	バック時は周囲の確認を行う。

34	スーパーの 駐車場	運転中	車をバックさせている時に子供が飛び出してきてぶつかりそうになった。	バック時は周囲の確認を行う。
35	工場内	トラック運転中	トラック運転中、コンビニの駐車場からできたバイクと衝突しそうになった。	常に「かもしれない運転」を行う。
36	工場内	重機移動時	重機移動時にほかの作業員と接触しそうになった。	重機移動時は必ず周囲の安全確認を行う。
37	取引先現場	車両降車時	車両降車時にしっかりと確認せずにドアを開いたら通行者と接触しそうになった。	車両から乗降するときは前後左右の確認をしっかりと行う。
38	一般道路	運転中	よそ見をしていて、気づくのが遅れてしまい赤信号で止まれなかった。	運転に集中する。
39	一般道路	運転中	ハザードを使用しバックしているときに猛スピードで来た自動車に接触しそうになった。	周囲の確認をしてからバックを行う。
40	高速道路	トラック運転中	高速道路の本線合流時、本線合流部に停止している車に追突しそうになった。	本線に合流時は本線の車両だけでなく、側道の車両にも注意する。
41	トンネル内	トラック運転中	トンネル内に入った瞬間に車の窓やミラーが曇り前の車にぶつかりそうになった。	トンネル走行時は事前にエアコンを使用、車間距離の確保・スピード減速を行う。
42	高速道路	トラック運転中	高速道路の急カーブでスリップして側壁に衝突しそうになった。(雨天時)	急カーブ時は特に注意し走行する。(晴天時でも)
43	一般道路交 差点	トラック運転中	交差点を直進時対向車が右折してきたため衝突しそうになった。	前方が青信号で直進時でも対向車線の右折車に注意する。

分類：収集運搬
事故の型：飛来・落下

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
----	-----	----------	----------	--------

1	取引先現場	フレコンバック積込作業中	フレコンバックをトラックに積み込む時、フレコンバックを吊り上げ地面から離れた時に2本あるうちの1本が切れてフレコンバックが落下しそうになった。	慎重に吊り上げ地面から離れたか確認を行い、回転時にも注意し荷の下に入らない。
2	取引先現場	運搬作業中	混合廃棄物を運搬中にメッシュシートが一部破れていることに気づかずに走行しているとその隙間からナイロンが出てきて飛散しそうになった。	前回は問題なかったので今回も問題ないと思わず、掛ける時点、かけ終わった時点、荷下ろし後折りたたむ際に必ず点検する。
3	一般道路	運転中	ボードを積載し走行移動中にシートの隙間からボード破片が数枚落下した。	車側面のシートから落下しない様に積み過ぎないように注意しシート側面の状態を確認する。

分類 : 収集運搬

事故の型 : 挟まれ・巻き込まれ

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	取引先現場	家具を運んでいる時	手袋が雨で濡れていた為、家具を足の上に落としそうになった。	滑らないかしっかり確認し、重たいものを運ぶときは無理せず二人で運ぶ。
2	一般道路	引き取り作業中	自動販売機の引き取り作業中に挟まれそうになった。	重いものを引き取る時は一人で無理をせず行う。
3	一般道路	ゴミ収集作業中	収集車の死角で作業中、バック時の合図が見えず挟まれそうになった。	周囲の確認を行い誘導者は必ず運転手から見える位置で誘導し、運転手は、誘導者の合図が確認出来ない時は、車両を動かさなように徹底する。

分類 : 収集運搬

事故の型 : その他

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	一般道路	運転中	交差点を左折しようとした時、時間指定で左折禁止の看板があってもう少して交通違反をしそうになった。	日頃通行している道や、初めての道でも時間制限ある場合は注意し前の車を追走しない。
2	取引先駐車場	駐車場停車中	駐車場停車中、サイドブレーキが甘く下がってきた。	サイドブレーキの調整徹底。
3	高速道路	トラック運転中	走行中に石が飛んできてフロントガラスが破損しそうになった。	高速道路走行中はあらゆる想定の上運転する。

4	取引先現場	シート掛け作業中	コンテナ車に飛散防止用のシートをかけようとした時、風が強くて、シートが顔や目に当たりそうになった。	建物のかけや風上で行う等工夫して安全に行う。
5	工場内	シート掛け作業中	シートゴムをコンテナのフックにかける際にゴムが切れ顔に当たりそうになった。	シートゴムの点検をしてから使用する。
6	工場内	トラック運転中	ベルトコンベアーの下を走行時、頭上から小石が落下してきてキャビンに当たりそうになった。	通常ではありえない事であろうが、コンテナの設置場所等状況の違いではあり得ることと想定し、未然防止の心構えを。

分 類 : 中間処理
 事故の型 : 転落・転倒

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	分別作業中	フレコンバックの紐及び廃棄物に足を取られて転倒しそうになった。	フレコンバック、廃棄物等の整理整頓をする。
2	工場内	分別作業中	廃棄物の選別作業中、廃棄物に足が引っ掛かり転倒し、くぎが足に刺さった。	安全靴を丈夫なものにする。
3	工場内	給水用スイッチをオンにしようとした時	足元に水がたまり、ほこりと水で滑り転倒しそうになった。	水が溜まらないように通路を改善する。
4	工場内	フォークリフト運転中	フレコンで前方が見えにくいにもかかわらず運転していると、道のデコボコに気付かずフォークリフトが傾いた。	フレコンはできるだけ低い位置で運び、道を整備する。
5	工場内	見回り時	見回り時に階段で足を踏み外しそうになった。	足元に十分気を付ける。
6	工場内	清掃中	清掃中に落下していた鉄筋に引っ掛かり転倒しそうになった。	社内の整理整頓を心がける。
7	工場内	手積み作業時	作業灯を使用せず地下へ下りたらグリスを踏み転倒しそうになった。	物品確認の徹底をする。暗い場所での作業時は特に足元に十分注意する。

8	工場内	リフト使用時	コンテナをリフトで持ち上げたとき、リフトの後輪が浮き転倒しそうになった。	リフトの容量を理解し、容量を超えないようにする。
9	工場内	運搬作業時	タイヤショベルから降り、手作業をしようとしたら機械のバケットが地についておらずブレーキの利きも甘かったため機械が勝手に動き施設に落ちそうになった。	機械を離れる際には確実に停止させる。
10	工場内	ペットボトルをコンベアに流す作業中	足場に使用していたコンテナがずれ、転倒しそうになった。	コンテナ足場の数を増やし固定する。
11	工場内	荷下ろし作業中	塩ビパイプを降ろしているトラックの近くにいたため、落ちてきた塩ビパイプが足に当たりそうになった。	積み下ろしの際には必ずトラックの周りに近寄らない。
12	工場内	荷下ろし作業中	コンテナ内に残った廃棄物を清掃しようとコンテナ内に乗り込んだところ運転手がいきなり車輪を動かしコンテナ内で転倒しそうになった。	コンテナ内の清掃が終わるまで、エンジンを停止し運転手は降車している事を伝えるように改善。
13	工場内	フォークリフト運転中	フォークリフトをリフトしたときに、カートのバランスがくずれカートが滑り落下した。	荷の安定を必ず確認してからフォークリフトを操作する。

分類：中間処理
事故の型：衝突・接触

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	フォークリフトでフレコン計量中	一人で計量していて、受付に重量を確認していた時にサイドブレーキをしていたが、フォークリフトがスロープから突然バックした。	一人では計量を行わず無線等で重量を聞く。リフトから離れない。サイドブレーキの点検の徹底。
2	工場内	回転アタッチメント付きフォークリフト操縦時	回転したとき、中身をコンテナの反対側に落としてしまい、近くを歩いていた人に当たりそうになった。	回転する前に、人など危険はないか確認する。コンテナの反対側の危ない所にはコーン等を立てて入れないようにする。
3	工場内	積込作業中	タイヤショベルでバックしている時にミラーの死角から2tダンプが飛び出して衝突しそうになった。	バックする時はミラーの確認だけでなく、目視確認も行う。
4	工場内	ショベル運転中	パイプを踏んでしまい跳ね上がり、接触しそうになった。	通行する時は障害物を寄せてから通る。

5	工場内	ショベル運転中	後ろに人がいて接触しそうになった。	左右、後方を確認、声掛けをする。
6	工場内	重機作業中	ユンボ回転時、別の作業員が旋回内に入っていて接触しそうになった。	周囲確認の徹底、及び旋回内に入らない様、指導する。
7	工場内	フォークリフト運転中	考え事をしていて、後方を見ずにフォークリフトでバックしていたら、後ろにトラックを待たせていたのを忘れていて接触しそうになった。	日頃から周りをよく見るよう心掛けておく。
8	工場内	場内運転中	カメラの見えない視界からリフトが飛び出してきた。	場内で、バック時は、人・フォークリフト等近寄らない様に呼びかける。
9	工場内	油圧ショベルにてコンテナ入れ替え中	油圧ショベルに吊りチェーンを掛け入替後にコンテナのチェーンを外し後ろを振りむいた時ショベルのアタッチメント先端に頭をぶつけた。	重機等のアタッチメント先端は、運転席から離れる場合は、地面に接地する。

分類：中間処理
 事故の型：飛来・落下

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	徒歩移動中	こぼれたRCがタイヤに踏まれ飛んできた。	積込時にこぼれそうな状態ではないか確認し、発見した際には即事務所に報告する。
2	工場内	分別作業中	カッターを使用し分別作業していると、カッターの刃が折れ、飛んできた。	刃を適正な長さに調節し作業する。
3	工場内	荷物移動時	三段に積んだ移動式小型コンテナを取ろうとフォークリフトで持ち上げたときに中のパイプが落ちそうになった。	移動時は必ず中身の確認・周囲の確認をする。
4	工場内	重機で選別時	重機で混合廃棄物をつかみ取りだそうとしたときに廃棄物の破片が飛んだ。	廃棄物を重機で選別時には周囲に人が近づかないようにする。
5	工場内	フレコンを積み上げ作業時	フレコンを積み上げ時に傾きずれそうになった。	くずれそうな場所に積み上げない。

6	工場内	鉄板吊り荷時	一度に複数枚鉄板を吊ろうとしたら傾いてきた。	一度に複数枚吊ろうとせず、可能な重量を考え作業する。
7	工場内	コンテナ入れ替え作業時	フォークリフトにコンテナをさしたまま回転時、コンテナが抜け落ちそうになった。 (雨天時)	雨天時は特に注意し作業を行う。
8	工場内	仕分け作業時	重機で品物を踏んだ時に他の品物が飛んできた。	重機使用時は近寄らない。
9	工場内	仕分け作業時	ユンボで産業廃棄物を仕分け作業時に産業廃棄物が近くの人に飛んで行った。	重機が動いているときは近くに人がいないか確認する。近くに人が来ないようにする。
10	工場内	リフト使用時	段ボールをリフトでつこうとしたときスプレー缶が落ちてきてリフトで踏みそうになった。	リフトを使用する場所に不要なものを置かないようにする。
11	工場内	乾燥作業中	機械が詰まったためハンマーでたたいた時に機械の一部が折れ、飛散した鉄が目当たりそうになった。	保護メガネの着用を行い、機械の故障時の対応策の見直しを行う。
12	工場内	選別作業中	パイプを破損作業中、破片が飛び他の作業員に当たりそうになった。	周囲に人がいるところで破損作業をしない。作業場所の変更を検討する。

分類 : 中間処理

事故の型 : 挟まれ・巻き込まれ

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	清掃作業中	ベルトコンベアの掃除中、ホウキがベルトに触れ巻き込まれそうになった。	機械が動いている時は掃除しないようにする。
2	工場内	リフト運転中	夕方、ライトをつけずに作業していると近くのフレコンを巻き込んだ。	ライトを早くから点灯させる。
3	取引先現場	切断作業中	サンダーで切断作業をしている時手袋が巻き込まれそうになった。	保護具等の使用、サンダーの刃のカバー等を使用し、作業する前に固定状況を確認する。

4	工業内	手積み作業時	トラックにコンテナを載せている際にトラックの扉が閉まり手を挟みそうになった。	扉が閉まらないようにきちんとロックを行い車載作業を行う。
5	工場内	廃材を降ろすダンプアップ中	そばを歩いていたら、廃材が跳ねて自分の所に飛んできた。	ダンプアップ中には、近寄らない。
6	工場内	燃焼炉運転中	ベルトコンベアが停止したためスイッチを切り修理をしていた際に別の人がスイッチをつけベルトコンベアに手が挟まりそうになった。	スイッチのある扉は必ず施錠し他の人が使用できない様にする。修理中は看板を置くなどしてほかの人にわかるようにする。

分類 : 中間処理
 事故の型 : その他

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	安定型プラスチックを破砕しているとき	選別作業中に木目のプラと誤って木くずが混入してしまい、混入してはいけない木くずを破砕してしまった。	誤って選別しそうな木目のプラなどは選別方法を別にした。
2	工場内	重機清掃中	アームロールの荷物を降ろした後作業員が荷台に乗ってホウキでほこりを掃き出しているとアームロールが動き出した。徐行だったため作業員にけがはなかった。	運転手に的確な指示を出す。
3	工場内	塗料スプレーのガス抜き中	完全にガスが抜けたと思い振った所、スプレー缶に残っていた塗料が顔にかかりそうになった。	ガス抜き後少し時間が経過してから作業し、また、周りに人がいないか声かけしてから作業する。
4	工場内	手積み作業中	手袋を使用せず素手で木くずを触り木の破片が手にささりそうになった。	作業前の必要保護具の確認徹底。
5	工場内	フォークリフト運転中	フレコン運搬中、前が見えにくい状況のため、人がいるのに気づけなかった。	前が見えにくい時は後退し、進路の安全確認をする。
6	工場内	破砕作業時	異物が飛散してあたりそうになった。	異物がないかの確認をする。
7	取引先	荷物片づけ時	荷物かたづけ時にハチの巣があり気付かず作業していた。	周囲の確認をし作業に向かう。

分類：中間処理
事故の型：その他

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
8	工場内	作業中	ビンの選別時割れているビンでけがをしそうになった。	けが防止のため手袋を二重にし、慎重に作業する。
9	工場内	液抜き作業中	配管内の液抜き作業後に、バルブのボルトを緩めた際に配管内の硫酸が漏れ出した。	配管内の液抜き時は配管の高いところをゆるめ確実にエアを挿入する。